

濁度/SS計

SS/Turbidity Monitor



検出器

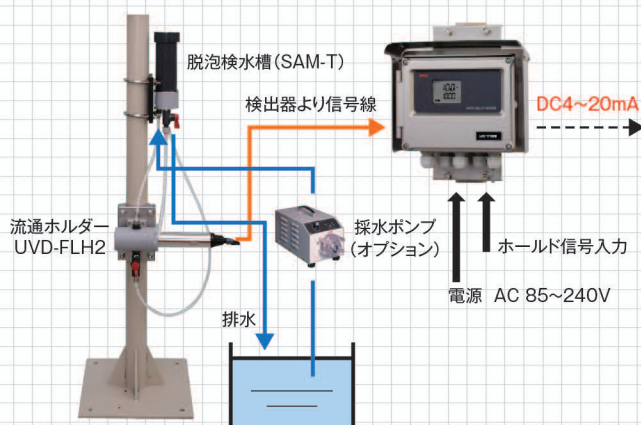
TSSD-20 (W) 【ワイバー付】
TSSD-20 【ワイバー無】

※写真は脱泡槽付・流通型測定システム
※ホルダー写真はUVD-FLH2

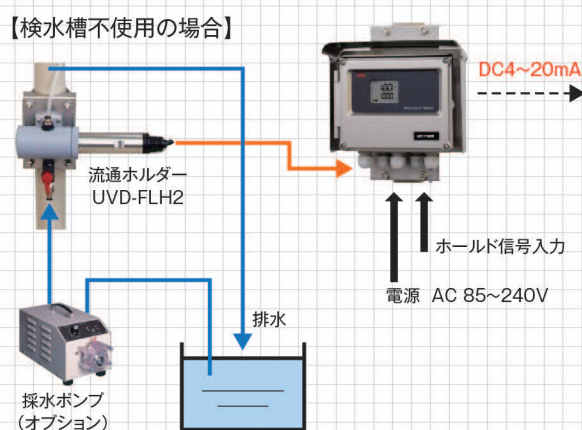
TSS-700W-H

濁度とSSの換算式 設定機能付
下水・工場排水・浄化槽排水測定

脱泡検水槽→流通型測定システム①【推奨システム】



流通型測定システム②【指定】



濁度/SS計

TSS-700W-H

検水槽→流通型システム①(標準)

脱泡効果のある検水槽



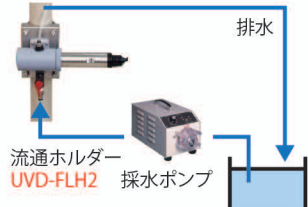
流通型測定槽には脱泡槽との間の落差で一定の水圧、流量があるため、気泡の発生を抑制

採水ポンプで試料水は検水槽に導入⇒気泡除去⇒流通型UV検出器に落差で導入⇒吸光度測定⇒排出

検水槽型式: SAM-T

流通型測定システム②

採水ポンプで試料水は流通型検出器に導入⇒測定⇒排出
脱泡検水槽を使用しないで定量ポンプ等を使用する流通型測定システム

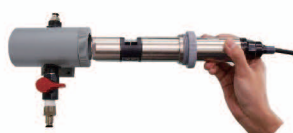


流通ホルダー
UVD-FLH2

採水ポンプ

濁度検出器の脱着&保守

脱泡効果のある一定流量検水槽



流通ホルダーから検出器を脱着し、検出器の点検と保守が簡単にできます。

流通ホルダー型式: UVD-FLH2

洗浄機能付プローブ型検出器

光学窓ガラスに付着する汚れ、気泡はワイパーで自動洗浄



A: TSSD-20(W)(ワイパー付)
B: TSSD-20(ワイパーなし)

点検用フィルター標準付属

検出器と変換器の保守点検に便利です。



検出器浸漬型測定システム

検出器浸漬型ホルダー【UVD-LH】に横向きに取り付けて測定水槽に浸漬又は吊下げて測定



【UVD-LH】

外部光の影響防止の為に日陰、屋内設置推奨

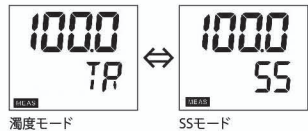
濁度とSSの換算式設定機能付

濁度とSS(浮遊物質)に一定の相関性がある場合、相関式($y=a+bx$)を計器に設定することにより、SSモードに切り替えとSS濃度に換算されてSSを測定、濁度モードで濁度を測定できます。

⚠: 但し、相関性 $r=1.0$ であることは困難ですので、SS換算値表示は絶対値ではありません。

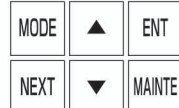
⚠: 手分析法(JIS K0102)によるSS測定方法はガラスファイバーろ紙法により求める。

濁度とSSの切り替え表示例。



濁度モード

SSモード



相関式の設定は▲▼キーの操作で行う。

指示変換器仕様

品名	濁度モニター
型式	TSS-700W-H
表示	LCD 4桁表示
測定範囲	濁度: 0~1000度 (FTU or mg/l) SS: 0~1000mg/l (SS換算値) ※濁度とSSの関係が1:1以外の場合はSSの設定範囲は変わります
分解能	1度 (101~1000度の範囲) / 0.1度 (100度以下)
再現性	±2%以内 (F.S.)
伝送出力	4~20mA DC、絶縁型 3レンジ手動選択: 0~1000度 / 0~500度 / 0~100度 (又はmg/l)
接点出力	無電圧a接点、上限下限
ホールド機能	① MAINTスイッチ操作時(伝送出力と接点出力をホールド) ② 洗浄器作動信号入力時(伝送出力と接点出力をホールド) ③ 外部からの保守接点信号入力時
付加機能	洗浄器駆動 / 各種設定機能 / 洗浄出力回路
設置条件	-5~45℃ (屋内または直射日光を避けて設置)
SS換算機能	換算係数($y=a+bx$) (x =濁度、 y =SS)の設定が可能
電源電圧	AC85~240V 50/60Hz
外径寸法・重量	244×196×105(フード付) 重量: 約2.5kg(取付板付)

濁度検出器仕様

測定原理	近赤外透過光測定方式
検出器型式(指定)	A: TSSD-20(W)(ワイパー付、光路長: 20mm) B: TSSD-20(ワイパーなし、光路長: 20mm)
光路長	20mm
測定波長	近赤外光: 880nm
測定システム(選択指定)	A: 標準流通型測定システム① (圧送水、または採水ポンプ使用) 脱泡検水槽+流通型ホルダー①+濁度検出器 B: 流通型測定システム② (水道管分岐端末接続) 流通型ホルダー②(圧力計、調整バルブ付)+濁度検出器+減圧弁 C: 検出器浸漬型測定システム 浸漬ホルダー+検出器【保持パイプ又は吊下げチェーンは別売】
洗浄器(有無指定)	スイング式ワイパー自動洗浄 洗浄周期: 1時間に1回(30分~12時間で設定可能) 洗浄回数: 1回(1~5回の設定が可能)
検出器ケーブル	6m標準
接液部材質	SUS-316、石英ガラス(またはサファイア)、FKM
設置方法	50Aポールスタンドまたは壁取り付け
試料水条件	0~40℃、溶剤、強酸化物、フッ酸の共存不可 (気泡が生成して影響がある場合は脱泡検水槽併用をご検討ください。)

標準構成(選択指定)	A: 流通型測定システム① 変換器(TSS-700W-H)、濁度検出器(型式指定)、脱泡検水槽(SAM-T)、流通ホルダー①(UVD-FLH2)、点検標準フィルター、校正容器、PPチューブ(φ6×φ4: 4m) B: 流通型測定システム② 変換器(TSS-700W-H)、濁度検出器(型式指定)、流通ホルダー②(UVD-FLH2)、点検標準フィルター、校正容器、PPチューブ(φ6×φ4: 4m) (気泡の影響のある場合、検水槽の併用を推奨) C: 検出器浸漬型測定システム 変換器(TSS-700W-H)、濁度検出器(型式指定)、浸漬ホルダー【UVD-LH】、点検標準フィルター、校正容器
標準外付属品	濁度標準液(250mL)、ポールスタンド、交換用ワイパーゴム

※本カタログに記載された仕様は性能改良のため予告なく変更する場合があります。

製品のご用命は

笠原理化学工業株式会社

本社 埼玉県久喜市吉羽1丁目10番地10 〒346-0014
TEL.0480-23-1781(代) FAX.0480-23-2749
URL: <http://www.krkJpn.co.jp>
E-mail: krk@krkJpn.co.jp

KASAHARA CHEMICAL INSTRUMENTS CORP.
1-10-10 Yoshiba, Kuki-City, Saitama, Japan 〒346-0014

KRK